

戸籍の窓

届出日
(10月1日～10月31日)

戸籍の窓は、広報紙への掲載希望のあった方を掲載しています。(※敬称略)



新地 中西
叶りた 隼暉しゅんき

《出生児》

うぶ声

日祐 幸一
菜也 透
子 恵

《保護者》《地区》

菱 持
田 留

江夏	三浦	徳禮	内野々	西濱	西丸	田原	佐藤	枝次	長崎	市来	窪田	濱屋
一夫	博司	ヤエ子	優	榮	睦男	ミチ	道雄	光市	政文	智	トヨ	
(90歳・仮宿)	(73歳・仮宿)	(85歳・岡別府)	(83歳・野方)	(91歳・横瀬)	(86歳・益丸)	(84歳・野方)	(94歳・菱田)	(90歳・菱田)	(74歳・永吉)	(86歳・持留)	(86歳・野方)	(86歳・永吉)

《故人》

おくやみ

《年齢》《地区》

ほっけもん

293 ドライヤー



大崎短歌会

入日さし今宵の月夜十三夜
ふた夜も待てば名月となり
一ひらの雲を浮かべて高隈の
峰美しくコスモスの咲く
夏の陽も東ね込まれて若竹は
一振りの鉦に倒れゆきたり
法師ゼミ名残りおしげに鳴く夕べ
聴けばさみしやもの憂うる秋
眼を病みて密に連なる文字つらく
中休みする瀬音茶わんで
ポトントン木の実落ちくる田の畔に
澄みしそらより便りあるやと

馬場みさ
上南紀子
坂元つる子
山下海征
本後淑子
実吉安仁

人権啓発シリーズ

～一人ひとりが強く願う。全ての人が
家族の元へ一日も早く帰れることを～

1970～1980年代を中心に、多くの日本人が北朝鮮当局に拉致されました。現在17人が「拉致被害者」と認定され、このほかにも拉致された疑いのある「特定失踪者」が多数います。ある日突然連れ去られ、今も救出を待ち続けている…。それが、もしも自分だったら、自分の家族だったら…。この拉致問題を決して風化させてはいけません。被害者やその家族の気持ちに寄り添い、「絶対に許さない」という私たち一人ひとりの声は、ご家族の大きな支えとなり、解決に向けての強い力となります。また、毎年「北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10日～16日)」では、写真パネル展や広報媒体を通し、町民の関心と認識を深めるための様々な活動を行っています。

- 内閣官房拉致問題対策本部事務局 ☎ 03-5253-2111
- 鹿児島県くらし保健福祉部社会福祉課 ☎ 099-286-2828